

西の丸御蔵城宝館企画展

「名古屋城と名古屋まつり」

開催要項

1. 名称

西の丸御蔵城宝館企画展「名古屋城と名古屋まつり」

2. 趣旨

江戸時代の名古屋城下では、東照宮祭礼をはじめとする祭礼があり、からくり人形をのせた山車が繰り広げられました。第二次世界大戦により大半の山車が焼失しましたが、名古屋まつりという名称のもと、秋の名古屋のお祭として市民に親しまれています。

名古屋東照宮の御神宝をはじめ、江戸時代の祭の賑わいを描く絵巻などを展示し、今につながる市民の楽しみを紹介します。

3. 主催

名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター

4. 協力

一般財団法人 名古屋城振興協会

5. 会場

名古屋城 西の丸御蔵城宝館(名古屋市中区本丸1番1号)

6. 会期

令和6年(2024)10月19日(十)~12月15日(日)

会期中は無休 (ただし、催事等で変更になる場合があります。)

※前期:10月19日(土)~11月15日(金)、後期:11月16日(土)~12月15日(日)を予定しています。 会期中に一部作品の展示替えを行います。

詳細は名古屋城公式ホームページにてご確認ください。

7. 開館時間

午前9時~午後4時30分(最終入館午後4時)

8. 観覧料

無料

※名古屋城観覧料500円(名古屋市内在住65歳以上100円・中学生以下無料)が必要です。

9. 主な出品資料

「名古屋東照宮伝来 太刀 銘 國行 付 桐葵紋散糸巻太刀拵」 鎌倉時代中期 名古屋市博物館蔵

「東照宮祭礼図巻」 7巻 森高雅筆 江戸時代後期 名古屋市博物館蔵「享元絵巻」 1巻 江戸時代中期 名古屋城総合事務所蔵

10. 担当

T 460-0031

愛知県名古屋市中区本丸1番1号

名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター

学芸員 朝日 美砂子

TEL:052-231-2481 FAX:052-218-5335